



詳しい情報は熊本市感染症情報をご覧ください




令和6年(2024年)第19週 2024年5月6日(月)~2024年5月12日(日)

# 熊本市 感染症発生動向調査 速報





◎新型コロナウイルス感染症は5類感染症です◎

高齢者や基礎疾患のある方が感染した場合は、重症化するおそれがあります。感染対策として、「マスクの着用を含めた咳エチケット」や「手洗い(手指消毒)」、「換気」等が効果的です。

 医療機関・高齢者施設などを訪問する時や、混雑した場所に行く時はマスク着用が効果的です。

**マスクをしよう**

  こまめに手を洗いましょう。

**手を洗おう** **消毒しよう**

感染対策は個人・事業者の判断が基本となります。本人の意思に反してマスクの着脱を強いることがないよう、個人の主体的な判断が尊重されるよう、ご配慮をお願いします。

定期的に換気をしましょう。共用スペースや他の部屋も頻りに換気をしましょう。

**換気をしよう**

## 新型コロナウイルスに感染した場合

発症後5日間かつ症状が軽快して24時間程度は他人に感染させるリスクが高いことから、外出を控えることが推奨されます。また、10日間が経過するまでは、ウイルス排出の可能性があることから、不織布マスクを着用するなど、周りの方へうつさないよう配慮しましょう。

発症後10日を過ぎても咳やくしゃみ等の症状が続いている場合にも、マスクの着用など咳エチケットを心がけましょう。

## お世話をする方や同居家族の方について

感染した方の発症日を0日として、特に5日間は注意してください。

7日目までは発症する可能性があります。外出する時には人混みを避け、

不織布マスクの着用や高齢者などのハイリスク者との接触を控えるなど、配慮をしましょう。



新型コロナウイルス感染症の罹患後症状(いわゆる後遺症)についてはこちらへ



定点種別	疾患名	状況	18週(4/29~5/5)		19週(5/6~5/12)	
			報告数	定点当り	報告数	定点当り
C O V I D - 1 9	インフルエンザ	—	13	0.52	11	0.44
	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	/	46	1.84	68	2.72
小 児 科	RSウイルス感染症	/	20	1.25	16	1.00
	咽頭結膜熱(プール熱)	—	4	0.25	7	0.44
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	—	55	3.44	75	4.69
	感染性胃腸炎	—	39	2.44	75	4.69
	水痘(みずぼうそう)	—	2	0.13	14	0.88
	手足口病	—	10	0.63	24	1.50
	伝染性紅斑(りんご病)	—	0	0.00	0	0.00
	突発性発しん	/	7	0.44	15	0.94
	ヘルパンギーナ	—	1	0.06	1	0.06
	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	—	0	0.00	2	0.13
眼 科	急性出血性結膜炎	—	0	0.00	0	0.00
	流行性角結膜炎(はやり目)	—	1	0.20	4	0.80
基 幹	細菌性髄膜炎	/	0	0.00	0	0.00
	無菌性髄膜炎	/	0	0.00	1	0.20
	マイコプラズマ肺炎	/	0	0.00	0	0.00
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	/	0	0.00	0	0.00
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	/	0	0.00	0	0.00

※「状況」欄は、疾患ごとの警報・注意報レベルを表示しています。表中の斜線は、基準値が定められていないことを示します。

○:警報レベル △:注意報レベル —:警報・注意報レベルなし